



昭和28年十月分 学生の開闢統計（一日平均）

利 用 冊 数			利 用 者 入 収					
				利 用 者 数	比 率	全 学 生 数	学 生 数 に 対 する 比	
総 記	2冊	0.5%	(1) 文字部門の利用率が第一位とめていることは英文科の学生はよく読書する率、商科の学生も文學爱好者であることE.T.Cを物語っている。	大 学	283	82.3%	1474	19.8
精神科学	61	16.8		短 大	32	9.3	850	3.7
中央科学	9	2.4		商 校	29	8.4	430	6.7
社会科学	37	26.7		計	344		2754	
自然科学	17	4.6	(2) 社会科学部門の利用率の高いことは商科の学生数が多い本学では当然であろう。					
工 学	1	0.2	産業部門の中には大部分商学関係図書が含まれているので社会科学+産業=33.6%にならが学生数からすればきっと高率にならるべきであろう。尤もこれ位でとどまっているのは商学関係図書の不足にも原因があるようだ。	(1) 大学、専門的な不便さが利用率低調の一因となりしているうえ、新館が完成すれば利用者は激増するだろうが、図書収蔵量の増加冊数の少なさが要因となる。				
産 業	25	6.9		(2) 短大、時間的に寝る前後働く学生のため間違法はないものだろうか。				
芸 術	6	1.6		(3) 高校、高校、中等学校の利用者が少いのは学院図書館とはいえども、当然で愈々学年が高くなる対象となる本校生徒の利用者数が少ない。これは何故か。				
語 學	14	3.8						
文 学	151	27.9						
雑 讀	27	8.1						
計	362		(3) 精神科学が16.8%で第三位を占めているがクリスチヤンスクールと云う本学の性質工是れは嬉しい傾向である。					

# 新書リス

著者	書名	請求番号
B. ラッセル	原予時代に住みて	133.54.4
境 久一郎	我が小口民信歴史の研究	164.021.1
歴史学研究会	世界史に於けるアジア	205.9.2-2
石井 照久	株式会社法	325.24.16-1
野田 金治	新開聖済記事の解説	330.36.3
伊坂 市助(編)	原典聖済學	331.3
江田 齊穂	現代工業叢記	679.7.15
矢崎 美盛	アウェマリヤ	702.093.1
石黒 敏七	柔道入門	789.21.3
トムセ ン	言語學史	801.02.1
秉煥 操	日本方言學	818.5
白水社	フランス語叢書叢座	850.82.1
龜井 勝一郎	島崎藤村論	910.28.25
伊藤 章	火の鳥	913.613.1
	聊齋志異全集	923.26.2
ハーデー	帰郷	933.H7.1
小林 夢庵	防雪林・不在地主	091.913.42
オニール	廻りなき命	091.932.9
オニール	榆の木屋の懲情	091.932.10
T. H. ニューム	ヒューストンと藝術哲學	113.3.3
ハーレイ	聖書ハンドスク	124.036.1
賀川 豊彦	キリスト教入門	190.1
山田 進三	近代哲學辭典	331.3903.1
野村 兼太郎	日本經濟史	332.1.42
土田 三千夫	理論會計学	679.01.49
M. ウェバー	權力と支配	304.24

新刊紹介  
日本美術史導讀  
持丸一男著  
久野輝著  
（三二）

界・文學界で注目をあびた、  
本書はその論争を集めたもの  
である。  
フランスの高級の知性の間で  
さゝわざされかねての論争がござ  
ります。我々に理解できるとは  
云えども、サルトルの長篇  
小説「自由の道」をひきで  
トネネルの中に入り込んだ人  
も、本書によって新しい道を  
見つかるとともに前をみ放すに  
ぶつかるであろう。

處も刑務所に於て  
戦に於て犯獄、即ち  
十六才でなくなる「右  
完全な戦争犠牲者で  
持病等、反抗、小競り合  
と定めらるせりが、「  
外さ」の戯曲で歌善  
て人間存在の基本的  
一切失ひゆるどいつ  
これらの戦争拒否の  
全過程を通じていふ現  
程演うつてゐる。現  
在生きる我々の心體の  
如き



西雅圖大華國善會協議會聚會  
圓滿成功